

今月の
#市長

1月は市内各地区で、毎年恒例の駅伝大会が開催され熱戦が繰り広げられました。1月20日(日)には自転車競技のヤシシシクロクロスカップも行われ、県内外から集まったサイクリストたちがヤ・シ



パーク内に造られたコースを疾走しました。どのスポーツの参加者も年齢に関係なく、競技を楽しんでいる姿が印象的でした。人生を豊かに過ごすためには、学生の頃から続けているものでも新しく始めたものでもいいのですが、日常生活の中に、“スポーツ”と接する時間がある事だと、選手の皆さんの表情を見て感じたことでした。

【関連記事…8ページ】



真司's
voice

香南市は年明け1月4日が恒例の成人式です。今年の新成人は336人、内出席者は222人でした。33歳年下の晴れの日を迎えた若者達の姿は、うらやましくもあり、うれしくもあります。当日の祝辞の中で、自己責任・自己決定が社会人の第一歩であると述べました。今まではどちらかというと「~される」「~してもらう」という受動的なことが多かったと思いますが、これからは能動的に、自己責任・自己決定をしなければいけないという内容でした。成人を迎えた全員の若者の皆さんに

“行く手に延びるどこまでも拓けた一筋の道”そんな人生を歩んでもらいたいと心からご期待致します。

【関連記事…2~4ページ】



清藤 真司

市長の活動日誌

12月

- 25日 香南ケーブルテレビ取材(新年の挨拶) 生涯学習課との打ち合わせ
- 26日 香南香美衛生組合議会定例会 香南香美老人ホーム組合議会定例会 香南清掃組合議会定例会 香南斎場組合議会定例会
- 27日 香南施設農業協同組合役員会 高知県広報広聴課との打ち合わせ
- 28日 ふれあい祭り募金贈呈式 仕事納め式

1月

- 4日 仕事始め式 香南市成人式
- 6日 香南市消防出初式
- 7日 生涯学習課との打ち合わせ 環境対策課との協議
- 8日 商工水産課との協議
- 10日 建設課との協議
- 12日 高知県農業協同組合設立記念祝賀会
- 13日 三世交代新正風あげ大会
- 14日 成人記念野市町内駅伝大会
- 15日 第3回香南市表彰授与式
- 16日 農地の多面的機能支払制度に係る意見交換会
- 18日 中国四国農政局高知支局、四国森林管理局、高知中部森林管理署との意見交換会

※業務のうち、ひと月分(前月20日から当月19日分)の一部を抜粋して掲載しています

読書で一息

おすすめの本をご紹介します!

炎と怒り

マイケル・ウォルフ 著

恐怖の男

ボブ・ウッドワード 著

「炎と怒り」「恐怖の男」1昨年と昨年末に出された本です。“トランプ大統領とは”また“トランプ政権とは”がこの2冊で理解できるような気がしました。感想はいやはや何とも…です。読みだすと止まらなくなる面白さです。



炎と怒り

MICHAEL WOLFF



恐怖の男

BOB WOODWARD

地域防災のカナメ! 自主防災組織

ただ今、市内に102組織、92%の世帯が加入中!

防災の ススメ

「もしも」に備えを!

■防災対策課 ☎57-8501

大規模災害が発生した際には、公共の援助(公助)が行き届かないことが予想されるため、地域の皆さんで助け合う「共助」がとても重要です。それを育み実践するために必要な自主防災組織もかなりの数が組織されています。もう一歩進んで、災害に備えて地域の皆で学習会や訓練をしてみましょう。



地域みんなでやってみよう!

■地域住民のコミュニティの醸成

要配慮者を含めた地域住民のコミュニティの醸成

■防災知識の普及

日頃の備え・災害時の的確な行動に関する防災知識の普及、防災マップの作成、防災講習会・防災イベントの開催等

■防災訓練の実施

情報収集・伝達、初期消火、救出・救護、避難誘導、避難所運営、要配慮者支援等

■防災資機材の整備・点検

ヘルメット、消火器、担架、ハンマー、パール、ジャッキ等の作業道具、非常食、救急医薬品等の防災資機材や備蓄品の管理等

■市や消防団等との連携

災害発生時における、市や消防団などとの連絡手段や伝達方法の確立

■災害時に支援が必要な人を地域で守る

「誰と」「どこへ」「どのように」避難するのか、また避難の際や避難所では「どんなことに気をつけるのか」といった、一人ひとりに応じた支援計画の作成

■地域ごとの津波避難計画の策定

ワークショップなどの方法により、被害想定や危険箇所の確認を行うとともに、地域の助け合いの体制づくりや津波避難計画を作成

■地区防災計画の作成

地域コミュニティにおける共助による防災活動推進の観点から、地域住民や事業者が行う自発的な防災活動に関する地区防災計画を作成



お気軽にご相談ください!

「自主防災組織での活動したいけど…」、「補助金を使いたい!」など何でも相談に乗ります。また、組織未設立地区も設立に向けての説明に伺います。地区の防災や自主防災組織について話し合みましょう!

防災対策課の窓口
または ☎57-8501
までお気軽に!



■補助金のお知らせ 組織の新規設立時

【補助額…100万円以内】
防災マップの作成費・救出用工具・テント・発電機などの資機材購入費を助成。

継続的な活動を行っている組織

【補助額…1回目の再整備は100万円以内、2回目以降の再整備は33万円以内】
救出工具などの資機材を再整備するための助成を行います(活動要件あり)。

※それぞれ加入世帯数によって補助金額が設定されます

「アラート
訓練放送を行います!
市内全地区の防災行政無線から
自動音声がかかります。」
2月20日(水)
午前11時

防災Information

